



学校評価の分析を通して（令和6年度総括と令和7年度へむけて）

陽ざしに春のぬくもりを感じ、桜の芽もふくらみ、柳城の里にも春の訪れを感じられる季節を迎えました。保護者の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。



本校の学校教育目標である「夢や志を持ち、たくましく学び続ける児童の育成 一強く、正しく、美しく」を基軸として、令和6年度は、重点目標を「自立して、夢と希望の実現をめざす笑顔あふれる学校」づくりに取り組んでまいりました。子どもたちは、年度末にむけて、令和6年度のしめくりにしっかりと取り組むとともに、新たな学年へ成長を実感しながら、令和7年度へむけての準備をおこなっています。

そこで、子どもたちや保護者の皆様、学校関係者の皆様の思いや考え（学校評価アンケート等）をもとに、本年度の総括を行うとともに、来年度へむけての学校教育のあり方についての分析結果をご報告いたしますとともに、今後の小野小学校の教育活動に生かしてまいります。

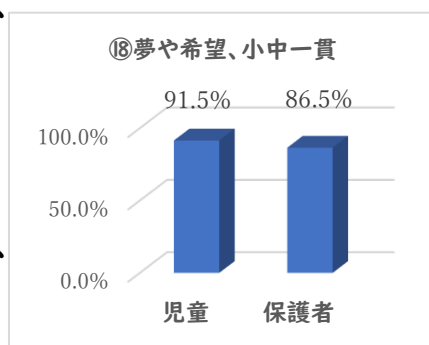
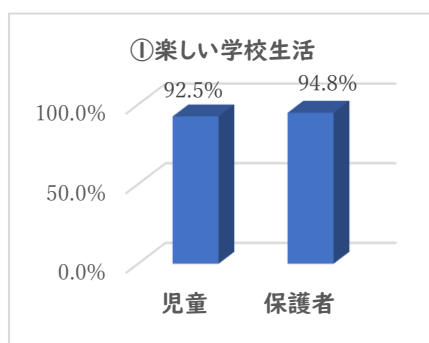
本年度は、5年ぶりに全校生でともに行う学校教育活動や体験的な教育活動を、概ね本来の形で実施することができるようになってまいりました。久しぶりの取組に戸惑いや混乱もあったことと思います、また、インフルエンザの流行による学級閉鎖など、まだまだ予測困難で不安定な要素もありますが、保護者や地域の皆様のご理解とご支援により、困難を乗り越え、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことができましたこと、心より感謝申し上げます。

今後とも、子どもたちが「たくましく、心豊かに」成長していくことができるように取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 めざす「自立して、夢と希望の実現をめざす 笑顔あふれる学校」

「学校は楽しいですか」（児童）、「お子様は、学校生活が楽しいと感じていると思いますか」（保護者）と、「夢や希望・目標を持ち、それに向かってがんばっていますか」（児童）、「児童が夢や目標にむけて成長できるように取り組んでいますか（キャリア教育・小中一貫教育等）」の問いに、肯定的な評価をしている割合は、いずれも90%を超えています。

夢や希望、目標にむかって、楽しい学校生活を送ることは、学校生活の基盤となります。保護者の皆様の日々の励ましや支えにより、安定した学校生活を送ることができている児童も多いです。引き続き、少しでも割合を高められるように、児童と対話をしながら、保護者の皆様・中学校区でと情報共有、連携し、一層多くの児童が、夢や希望、目標にむかって、学校生活を楽しみながら成長していけるよう、取り組んでまいりたいと思います。

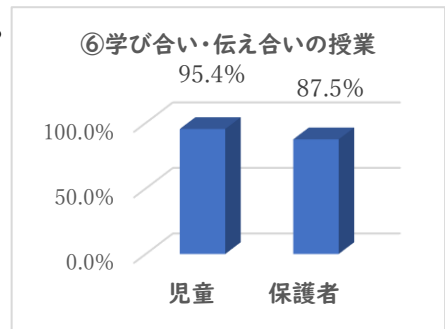
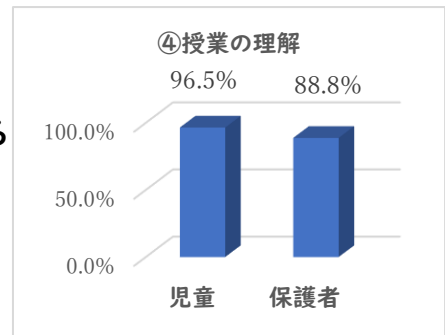


2 授業の理解と授業への集中 「授業は要」

「学校の授業で学習していることは、きちんとわかっていますか」(児童)、「お子様は、学校での学習が理解できていると思いますか」(保護者)と、「友だちと話し合ったり、自分の考えを発表したりする学習ができていますか」「お子様は、友だちと話し合ったり、自分の考えを発表したりする学習に取り組んでいるとされていると思いますか」(保護者)の問いに肯定的な評価をしている割合は、90%前後となっています。

授業を理解できるためのわかる授業づくり、学び合い・伝え合いなど主体的に学ぶ力の育成、すなわち「授業」づくりは、学校教育の要です。

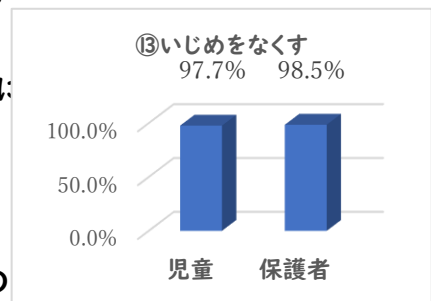
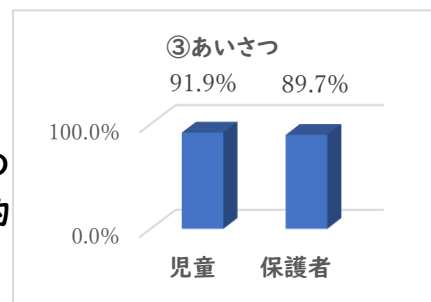
保護者の皆様の評価がやや低い傾向にあり、授業への期待と不安がうかがえます。情報交換させていただきながら、一層の充実に取り組んでまいります。



3 あいさつ・いじめ 「非認知能力の大切さ」

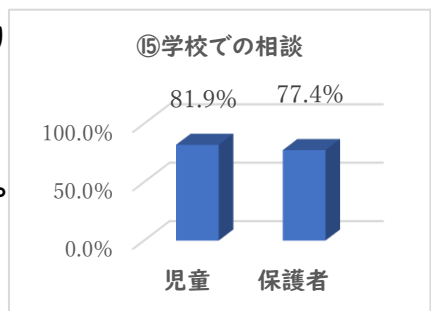
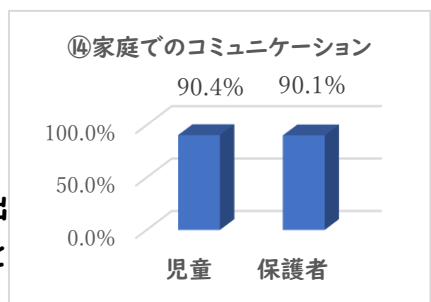
「友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができていますか」(児童)、「お子様は、友達や先生、保護者や地域の方にあいさつができていますか」(保護者)に肯定的な評価をした割合は、90%前後です。あいさつは、人と人の心をつなぎます。友だち・先生・保護者・地域の方に、気持ちよくあいさつできるよう、取り組んでまいります。

「だれに対しても親切でやさしくでき、いじめをなくすように努力していますか」(児童)、「お子様には、人に親切にし、いじめをしないように話されていますか」(保護者)の問いに肯定的な評価をした割合は、98%前後と高くなっています。「いじめ」を許さない文化は学校生活の基盤です。児童・保護者の皆様とともに、引き続き100%めざして取り組みます。



4 相談・コミュニケーション 「支える」大切さ

「学校であったことや体験したことについて、おうちの人に進んで話をしていますか」(児童)、「お子様は、学校での出来事や体験した事などをお家でよく話しますか」(保護者)と「学校の先生に、何かあればすぐに話したり進んで相談していますか」(児童)、「お子様は、学校の先生に、よく話をしたり進んで相談したりできていると思いますか」(保護者)の問いでは、家庭は心の安定基地として最も重要です。家庭での対話・相談が充実しており、児童にとってありがたいことです。学校における対話・相談に課題が見られます。その充実へ向け、家庭との情報共有を大切に支援を進めてまいります。



5 学校教育活動の充実

全校生で行う行事や体験的な学習の充実に取り組む中で、学校行事・体験的な学習などで肯定的な評価が見られます。情報化や国際化などの新たな時代へむけての「ICT活用」や「国際理解」の学びも概ね良好となっています。

また、情報発信の充実や運動場の整備、ICTの積極活用などのご意見をもとに、評価・検証を行い、児童の教育活動の充実へむけて取り組んでまいります。

項目	児童	保護者
⑩学校行事/情報発信	99.0	97.0
⑪安全・安心	97.1	96.3
⑥ICT活用	96.3	88.8
⑦少人数・教科担任	94.4	97.6
⑧おの検定・スマイルチャレンジ	96.5	96.3
⑨体験的な学習	96.7	98.1
⑫外国語・国際理解	90.6	98.1

6 重点的な課題「生活習慣・学習習慣・スマホ習慣」

「お子様は、基本的な生活習慣(早寝早起き、忘れ物をしないなど)が身についていると思いますか」「お子様は、家庭でも学習に取り組んでいますか」「お子様は、家庭で、学校で決まっているゲーム・スマホの4つのルールを意識して守っていますか」(保護者)の肯定的評価が8割から7割にとどまっています。特に、スマホルールは7割を切っています。

一方で、同様の問いに対する児童の回答は、8割から9割が肯定的な評価をしていて10%以上の乖離が見られます。

児童は、概ね「できている」と認識しているが、保護者の皆様は十分に「できていない」と捉えておられる項目です。これらの項目は、学校でも喫緊の課題として、様々な取組を進めているところです。

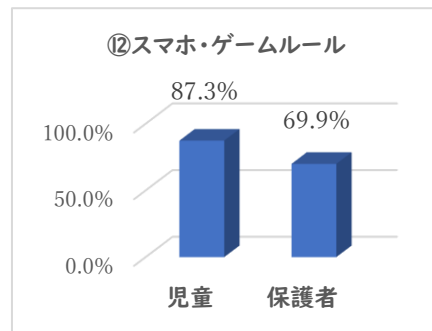
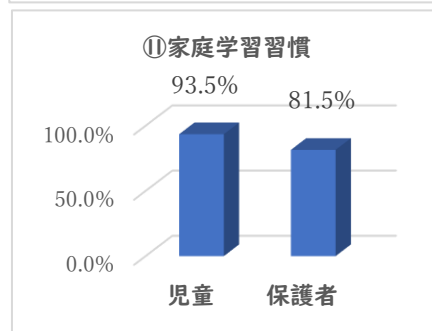
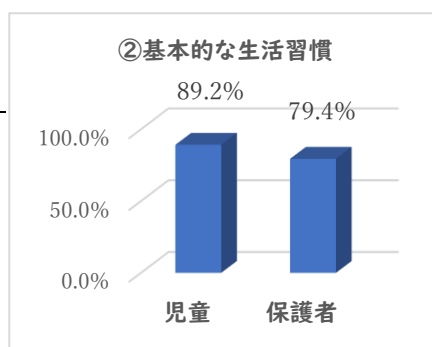
○早寝・早起き(質のよい睡眠)、朝ごはん(バランスのとれた食事)などの基本的な生活習慣を大切にする。

○自ら主体的に家庭学習に取り組む「学習習慣」が定着できるように取り組む。「ながら学習」をしない。

○学校・児童会で継続的に働きかけているスマホルール

「①夜9時以降は使わない②1日1時間以内③個人情報
を発信しない④悪口を書き込まない」を徹底する。

学校と家庭が連携し、児童が自立して取り組めるように重点的に取り組んでいく必要があります。



◆18項目にわたる質問紙による数値分析の結果を今後にかしてまいります。

【分析に用いた数値について】

回答のA(そう思う) B(ややそう思う) C(あまり思わない) D(思わない)のうち、A+Bの数値(%)を達成率(肯定的な評価の割合)として表やグラフに使用しています。

保護者の皆様、インフルエンザ流行の中のアンケートでしたが、ご協力ありがとうございました。

学校評価アンケート自由記述より



【児童の声】

- ・給食を全部食べられるようになった。クローゼットができるようになった。漢字を書けるようになった。(1年)
- ・1年生の時よりとてもお姉さんになった。九九をがんばった。国語が好きになった。(2年)
- ・リコーダーを吹けるようになった。友だちを助けられるようになった。仲よくなれた。(3年)
- ・地域の人にあいさつができるようになった。けんかをしている人を止められるようになった。自分で人を助けたり、できないことに取り組んだりできたことに成長を感じています。(4年)
- ・団結力が深まった。何事にも諦めずに頑張るようになった。感謝することができるようになった。思いやりの気持ちをもつようになった。自分のことを自分でできるようになった。(5年)
- ・たくさんの案を出せば出すほど、いいものが生まれることがわかりました。人の気持ちを考えて行動することができるようになった。まとめる力・発表する力、書く力がついた。1年生で6年生に助けてもらったように1年生をサポートすることができた。(6年)

【保護者の皆様の声】

- ・小学校に入ってから協調性が身についてきた。毎日楽しく学校生活が送れていることに感謝の気持ちでいっぱいです。心配なことなどは、先生が解決に糸口を一緒に探してくださるので心強い。先生や友だちのおかげで沢山いろんなことを学びました。(1年)
- ・2年生になり、家庭学習や日頃の生活でも自ら考えて自主的に動けるようになった。ご近所の方にあいさつができるようになった。生活面も落ち着き、友だち関係もよく嬉しい。(2年)
- ・いろいろな性格の友だちと関わることが増え、相手の立場に立って物事を考えられるようになった。人前で意見をしっかり言えるようになり、自信がついた。(3年)
- ・社会見学など、学校の勉強以外にもたくさんの行事があり、それは子どもにとって良いと思います。参観日やマラソン大会など、子どもの様子を見られる機会がたくさんあり、助かっています。自制心や判断力など、以前より成長した。物事を理解して、自分の言葉で伝えるのが上手になった。相手のことを思い合って接しているのが伝わって素敵だなと思う。(4年)
- ・1・2年生の子がよく誘いに来て、外に出ることが多いです。来年、班長の予定だそうで、責任感もより出てくるのではないかと。授業が楽しく、家での取り組み方もいい方向に進んでいる。自分の意見が言えるようになった。苦手なことにも挑戦している姿に成長を感じる。(5年)
- ・地域の方などに挨拶できたり、敬語が使えるようになった。土日祝だけのゲームと時間を守り、夜は早く寝て朝は自分で起きて、しっかり朝ご飯を食べて学校に行くという生活リズムができていることはとてもいいこと。(6年)

※情報発信のあり方、Chromebook の活用、生徒指導や学校のルールについて、宿題のあり方、運動場をはじめとする学校施設をはじめ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。これらのご意見を踏まえ、令和6年度の評価検証を進め、令和7年度の教育活動の充実に取り組んでまいります。

【学校関係者の皆様の声】

- ・学習参観を通して、1年間のすごい成長を実感でき、みんな認め合っている様子や同じ方向へむかって一体感を感じることができた。
- ・令和7年度からコミュニティスクール導入も予定されているが、地域の人々が積極的にかかわっていく中で、あいさつを交わしたり、話をしたりできるつながりを深めたい。
- ・本年度は、さまざまな行事や朝会・集会・一斉下校など、全校生が顔を合わせて一緒に取り組むことが増えてきたが、「対面」での活動が子どもの成長につながるのを継続してほしい。
- ・子ども達と保護者の回答に乖離がある内容（スマホや家庭学習等）については、学校と家庭が一体になり、その課題を共有して取り組んでいくことが大切である。



本年度の成長を実感した児童の姿、保護者の皆様の声は、教職員にとっても喜びであり、嬉しい限りです。また、温かい感謝や応援の言葉をいただき、子どもたちとともにがんばる活力が一層高まっています。本年度の総括と来年度へむけての分析をもとに、令和7年度も充実した教育活動に取り組んでまいりますので、今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。